

2016年5月17日

各位

オリックス株式会社

## 三重県津市でゴルフ場跡地を活用した 県内最大のメガソーラーが稼動

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、このたび、トーシンレイクウッドゴルフクラブ跡地（三重県津市）を活用して建設を進めていた、三重県最大となる最大出力 51MW（51,030kW）の太陽光発電所「オリックス 51M津メガソーラー発電所」の運転を開始しましたのでお知らせします。

### ■事業概要

所在地	三重県津市白山町三ヶ野 3209、他
事業用地面積	約 1,135,001 m <sup>2</sup> （東京ドーム約 25 個分）
パネル枚数	204,120 枚
出力規模(モジュール容量)	51,030kW
年間予想発電量(初年度)	57,815,692kwh 一般家庭約 16060 世帯分の年間消費電力に相当(*)
運転開始時期	2016年5月10日

(\*)1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

本件は遊休地を活用する当社のメガソーラー事業において、三重県で 3 件目の運転開始となります。

オリックスは太陽光のみならず、地熱、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーによる発電事業、太陽光発電システムの販売事業、電力小売事業、ESCO などの省エネルギーサービス、マンション向け電力一括購入サービス、蓄電池レンタルサービスなど、幅広い領域でエネルギー関連ビジネスを展開しています。今後も、再生可能エネルギーをはじめとしたエネルギー関連事業を積極的に展開するとともに、新しい価値をご提供してまいります。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞  
グループ広報部 中村・松村 TEL：03-3435-3167

※本件は、三重県政記者クラブ、津市政記者クラブ、エネルギー記者会に配布させていただいております。

■ 「オリックス 51M津メガソーラー発電所」

